



※原画実寸

絵の中の“理想の街”で生きてきた古久保憲満（のりみつ）が、自立を目指し現実社会に踏み出そうとする姿を見つめる。

アール・ブリュットとは「生の芸術」。

その分野で世界的な評価を受ける憲満は自閉症。3歳の頃から絵を描くときだけは気持ちが落ち着いていた。世界の街をモチーフに、絵の中にオリジナルの街を創りあげていく。23歳になった憲満が今、いちばん気になっているのは“自立”。親がいなくなったあと、独りで生きていけるのかと不安を抱く。北朝鮮や刑務所、軍隊に興味をもつ一風変わった青年が、自分の現実と直面していく、ちょっとおかしな日々。映画を見たら、あなたもきっと憲満を好きになるはず…。



【アール・ブリュット (Art Brut) とは】

正規の美術教育を受けていない人々が独自の発想と方法により制作した作品のこと。「アール (Art)」は「芸術」、「ブリュット (Brut)」は「(加工されていない)生のままの」を表すフランス語で、画家のジャン・デュビュッフェが1945年に提唱した。障がいの有無に関わらず、多様な作家が存在する。

映画「描きたい、が止まらない」への思い 監督：近藤 剛

この映画は、障がい者アートがテーマではない。ひとりの青年が感情の揺れや困難に立ち向かいながら、勇気を出して新たな一歩をふみ出す、その過程を丹念に描き続けた。映画を観終わったあと、観た人が古久保憲満さんに興味を抱き、健常と障がいの間に横たわる垣根が少しでも取り払われればと願っている。

森 達也 (映画監督・作家)

あなたはまず絵に圧倒される。そして悩む。精神と表現はどのように影響し合うのか。でもすぐに夢中になる。それほどに被写体が魅力的だ。

有森裕子 (元マラソン選手)

彼の止まらない言葉と、思いをぶつけるが如く動き描き続ける絵に、ただただ引き込まれていた。

## ドキュメンタリー映画 描きたい、が止まらない

1/26(土)～2/8(金) 2週間限定モーニングショー! 連日 10:30～

初日 古久保憲満さんの舞台挨拶あり  
特別鑑賞券発売中! 1,300円  
(当日一般 1,700円のところ)



ポレポレ東中野

TEL 03 3371 0088  
www.mmjp.or.jp/pole2/  
JR東中野駅西口改札北側出口より徒歩1分  
地下鉄大江戸線東中野駅A1出口より徒歩1分



# 描きたいが 止まらない

JE NE PEUX PAS M'EMPECHER DE PEINDRE



撮影・監督：近藤 剛

プロデューサー：松本 裕子 山根 幸太郎 撮影：池田 俊巳

録音：池田 泰明 編集：川畑 耕平 選曲：浦上 悦子 語り：山上 智

オンラインエディター：池田 聡 ミキサー：富永 憲一 技術協力：翔の会 NEO P&T

製作・配給：



2018年 / カラー / 90分 製作・配給 パオネットワーク [www.paonetwork.co.jp](http://www.paonetwork.co.jp)

